

算数科（6学年）シラバス

1. 教科の目標

- ・分数の加法及び減法についての理解を深め、適切にもちいることができるようにするとともに、分数の乗法及び除法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにする。
- ・体積の意味について理解し、簡単な立体図形の体積を求めることができるようにするとともに、速さの意味について理解し、それらを求めることができる。
- ・図形を構成要素及びそれらの位置関係に着目して考察し、基本的な立体図形についての理解を深めることができる。
- ・比や比例の意味について理解し、数量の関係の考察に関数の考えを用いることができる。

2. 到達目標

観点	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
目標	数量や図形の性質や関係などに着目して考察したり、論理的に考えたりすることのよさに気づき、すすんで活用しようとする。	算数的活動を通して、数学的な考え方の基礎を身につけ、論理的に考えたり、発展的、統合的に考えたりする。	分数の計算が確実にでき、立体図形の体積を求めたり、立体図形の構成をしたり、数量の関係などを表したり調べたりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、分数の計算の意味、体積の求め方、基本的な立体図形の意味および数量の関係の表し方や調べ方を理解している。

3. 年間指導計画

月	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
4	倍数と約数	倍数、公倍数、最小公倍数、約数、公約数、最大公約数の意味とその求め方を知るとともに求め方が分かる。
5	積や商の見積もり 分数	積や商を概数で見積もるしかたを知り、目的に応じて活用する。 分数の相等、約分、通分について知り、分母のちがう分数の加法・減法計算ができる。
6	いろいろな立体	直方体、立方体について知るとともに、見取り図、展開図をかくことができる。 直方体、立方体の面や辺の垂直と平行の関係やが分かる。 角柱や円柱の意味や、底面、側面に関する性質、構成要素の位置関係などが分かる。
7	体積	体積の意味や測定及び単位について知り、直方体や立方体の体積を求めることができる。
9	単位量当たりの大きさ	平均の意味を知り、それを用いることができる。 異種の2量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を知り、それを用いることができる。
10	分数のかけ算とわり算	(分数)×(整数)、(分数)÷(整数)の計算のしかたを既習の計算のきまりを使って考え、計算することができる。 分数の乗除法の場面をとらえ、その意味や計算のし方が分かる。
11	倍と割合	割合を表すのに倍や百分率、また、分数倍で表すことができる。 比べられる量やもとにする量を求めることができる。
12	比	2つの数量の関係を表すのに、比を用いることを知るとともに、比で表したり、等しい比をつくることことができる。 比の性質を利用して、問題解決をすることができる。
1	比例	比例の意味や性質を理解し、その関係を表やグラフに表すことができる。 比例関係を用いて問題解決をすることができる。
2	算数のまとめ	6年生で学習したことを復習する。
3	算数ワンダーランド	数学に関するクイズやゲーム、和算、歴史など、様々な問題の解き方や数学の歴史について知る。

4. 評価の観点・方法

- ・次のような方法で評価していきます。
 発言内容 ノートのまとめ方 プリント テスト 学習態度 見取り図 展開図 作品 作った問題 表 グラフ

5. 保護者の皆様へ

用具を忘れると学習に支障をきたします。学校でも忘れ物をしないように指導しますが、ご家庭でもご指導のほどよろしくお願ひします。また、今までの四則演算を使って、分数や小数の計算があります。基礎的な計算の定着を図るために反復練習をさせていただきます。